

令和7年1月吉日

関係医療機関
ご担当者 各位

医療法人谷田会 谷田病院
院長 谷田理一郎

「第6回 エンドオブライフ・ケア セミナー」開催の御案内

拝啓

大寒の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より、当院の運営につきまして格別のご高配を賜り心よりお礼申し上げます。

このたび当院では、下記の通り「第6回 エンドオブライフ・ケア セミナー」を開催することとなりました。本セミナーは、人生の最終段階に差し掛かった方のケアに関わる全ての皆様と、ともに学びを深めていくことを目的としております。今回は、高齢多死社会における地域医療と緩和ケアの在り方について、雑誌「緩和ケア」で長年連載されている裾野赤十字病院の相河明規先生と、国のデジタル田園都市国家構想に採択された「小国郷医療 MaaS・DX 推進事業」を行う小国郷公立病院組合片岡恵一郎先生にご対談いただきます。

医療資源が限られ高齢化が進む地域において、病を負っても老いても、肩身を狭くせず生きていける地域となるためにはどうしたらよいか、皆様と機会になればと存じます。多くの方のご参加を心よりお待ちしております。

敬具

記

「第6回 エンドオブライフ・ケア セミナー」

- 【日 時】 令和7年2月21日(金) 18時30分～20時30分
- 【開催形式】 ハイブリッド開催 (Zoom によるオンライン)
- 【会 場】 オンライン+COMMON IDOE (井戸江峡キャンプ場)
- 【演 題】 「地域で生きて逝く」
～医療 MaaS「柴三郎号」×「地域包括緩和ケア」～
- 【演 者】 裾野赤十字病院 がん・高齢者在宅支援診療 相河明規先生
小国郷公立病院組合 病院事業管理者 片岡恵一郎先生
- 【司 会】 谷田病院 医師 柳原恵梨
- 【申込方法】 ポスターをご参照ください
- 【申込期限】 令和7年2月20日(木) 15時